

# 第12回お庭の生きもの調査2026 4月速報

## 結果概要

- 2026年4月の調査では、2つの調査で合わせて全14目34科39種が確認されました。
- 最も報告が多かったのは昆虫類で、「お庭の生きもの調査」ではアゲハチョウ科の仲間が、「はじめてのお庭の生きもの調査」ではミツバチ・ハナバチの仲間の報告が多かったです。いずれも吸蜜のために花へ訪れるので、庭にある樹木や花壇、鉢植えの花に集まる種や個体が記録されたのではないのでしょうか。
- 次いで鳥類の報告が多く、両調査でスズメとヒヨドリの報告が多かったです。



写真 コアオハナムグリ  
調査員 提供



写真 マルハナバチ類  
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより

## 調査の目的

個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案の基礎データとして活用すること。

## 調査の概要

- 調査期間： 2026年4月1日～30日
- 調査員登録数：100件(2026年5月11日時点)
- 調査庭数： 100庭
- 報告件数： 54件

表1 都道府県別調査員登録数

北海道	3	東京都	30	滋賀県	1	香川県	2
青森県	0	神奈川県	5	京都府	2	愛媛県	0
岩手県	0	新潟県	0	大阪府	3	高知県	1
宮城県	2	富山県	0	兵庫県	0	福岡県	1
秋田県	0	石川県	0	奈良県	2	佐賀県	0
山形県	1	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	2
福島県	1	山梨県	4	鳥取県	0	熊本県	0
茨城県	4	長野県	3	島根県	0	大分県	1
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	0	宮崎県	0
群馬県	2	静岡県	1	広島県	0	鹿児島県	1
埼玉県	8	愛知県	4	山口県	0	沖縄県	0
千葉県	10	三重県	1	徳島県	1	合計	100

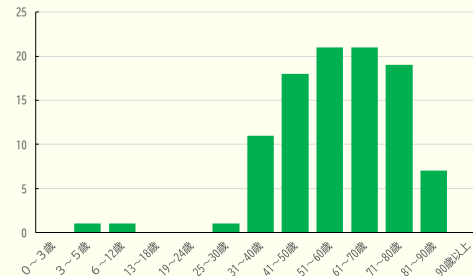


図1 年代別調査員登録数

## お庭の特徴

- ほとんどの庭は1階の地表面にあるものでした。
- 樹木、花壇、鉢植えなどがある庭が多かったです。

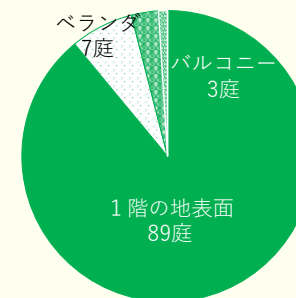


図2 お庭の種類

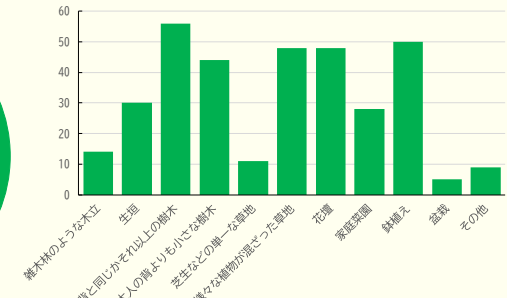


図3 お庭にある植物

# お庭の生きもの調査 調査結果

## 結果概要

- 全13目30科34種が確認されました。(表2)
- 分類群単位では、昆虫類の種数が最も多く、次に鳥類が多かったです。(表2)
- 昆虫類では、アゲハチョウ科の仲間の(ナミ)アゲハの報告が多かったです。(表3)
- 鳥類では、ヒヨドリとスズメの報告件数が最も多かったです。(表4)

## 調査の概要

- 調査期間： 2026年4月1日～30日
- 調査庭数： 10庭
- 報告件数： 54件

表2 各分類群の報告種数

分類群名	目数	科数	種数
ほ乳類	0	0	0
鳥類	2	6	6
両生類	1	2	2
爬虫類	1	2	1
昆虫類	7	17	22
甲殻類	2	3	3
その他	0	0	0
合計	13	30	34

表3 昆虫類の種一覧と報告件数

目名	科名	種名	合計件数	
ハサミムシ	-	ハサミムシ目の一種	1	
	キリギリス	ヒメギス	1	
	ツチカメムシ	ツチカメムシ	ミツボシツチカメムシ	1
		カメムシ	ナガメ	1
アメンボ	アメンボ	クサギカメムシ	1	
		アメンボ科の一種	1	
	チョウ	シジミチョウ	ヤマトシジミ	1
		タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	1
		アゲハチョウ	アゲハ	4
シロチョウ	シロチョウ	モンキチョウ	1	
		モンシロチョウ	2	
	ハエ	ガガンボ	ガガンボ科の一種	1
ハナアブ	ハナアブ	アシブトハナアブ	1	
		ハナアブ科の一種	1	
	-	ハエ目の一種	1	
コウチュウ	コガネムシ	アオドウガネ	1	
		コアオハナムグリ	1	
		アシナガコガネ	1	
	コメツキムシ	コメツキムシ科の一種	1	
	テントウムシ	ナミテントウ	1	
	ハムシ	クロボシツツハムシ	1	
ハチ	アリ	クロナガアリ	1	
		アリ科の一種	1	
		ニホンミツバチ	1	
	ミツバチ	マルハナバチ属の一種	1	
		キムネクマバチ	2	
	-	小型ハナバチ類の一種	1	
	7目	17科	22種	32

表4 鳥類の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
ハト	ハト	キジバト	2
スズメ	カラス	カラス属の一種	2
		シジュウカラ	シジュウカラ
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	3
	エナガ	エナガ	1
	スズメ	スズメ	3
2目	6科	6種	13

表5 両生類の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
無尾	アマガエル	ニホンアマガエル	1
	アカガエル	ニホンアカガエル	1
1目	2科	2種	2

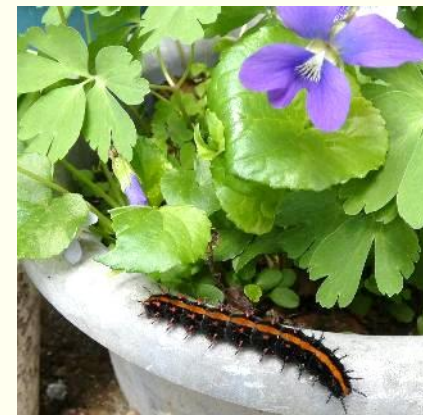


写真 ツマグロヒョウモン 幼虫  
調査員提供



写真 ニホンアマガエル  
調査員提供

# はじめてのお庭の生きもの調査 調査結果

## 結果概要(図4)

- ・「見た」の報告は、ミツバチ・ハナバチの仲間が最も多く、5庭で見られました。
- ・次いで、白いチョウの仲間、アリの仲間、クモの仲間を「見た」という報告が4件ずつでした。クモの仲間は、「巣があった」も含めると5件となります。
- ・「声を聞いた」を含めると、スズメとヒヨドリも4件の報告がありました。

## 調査の概要

- ・ 調査期間： 2026年4月1日～30日
- ・ 調査庭数： 6庭
- ・ 報告件数： 6件

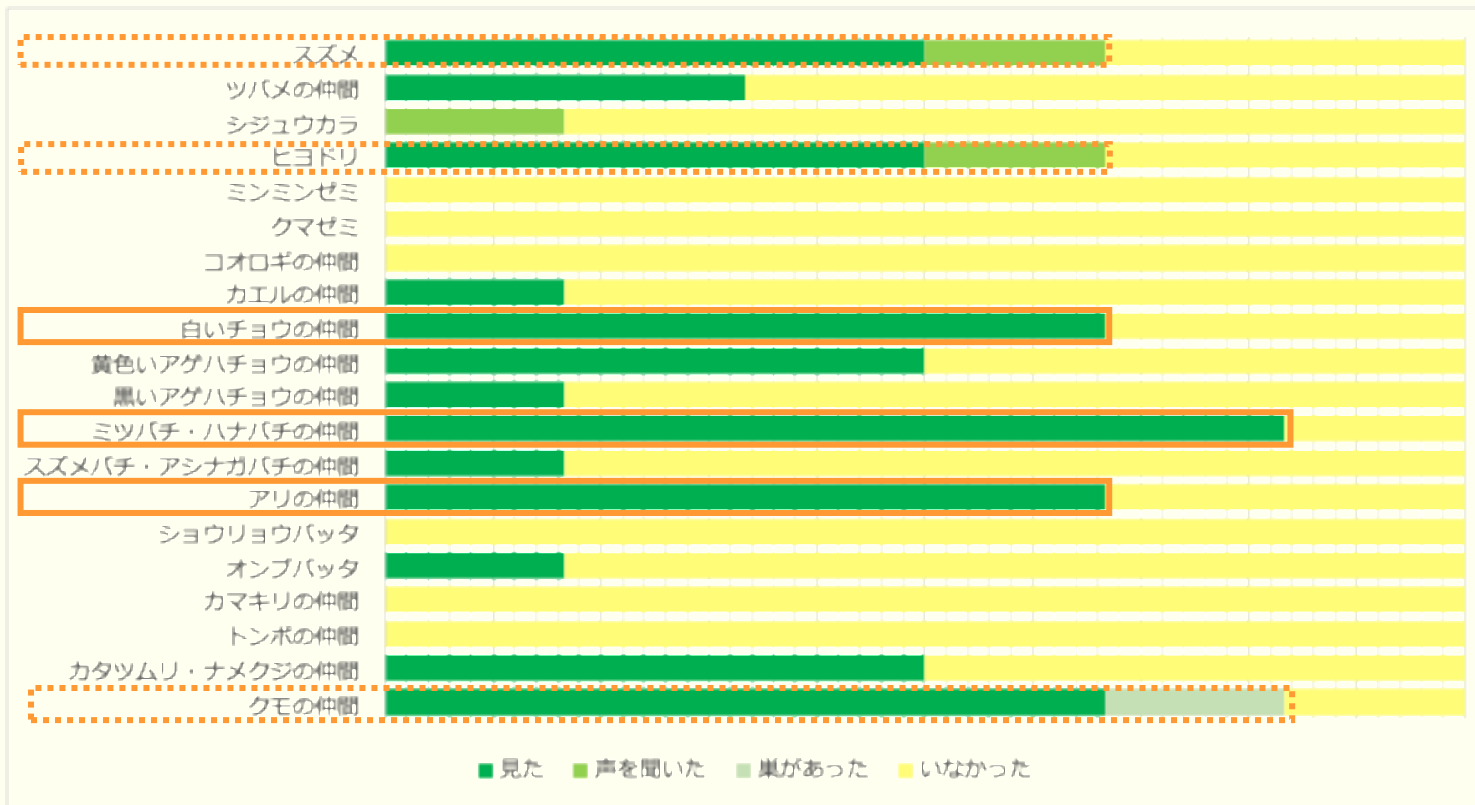


図4 はじめてのお庭の生きもの調査 各調査項目の報告内訳



写真 マルハナバチ属の一種  
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより



写真 ニホンアマガエル  
「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより